



動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号(DC会館)
電話 { (鉄電) 千葉2935・2939番
(公) 043(222)7207番
FAX 043(224)7197番

2000.12.13 5238

千葉支社

年度末合理化提案される

一二月十一日、千葉支社は、年度末の合理化施策提案を行なってきた。

内容は、A.T.O.S化に伴う信号要員削減、出改札業務の兼掌化、旅行業部門の体制見直しに伴う要員削減、新形式車両の投入に車両職及び事務職の要員削減等により、千葉支社管内で四三名の要員削減を行なうと合理化提案である。

習志野電車区の見直し

交番検査体制の見直し提案は、今年度中に習志野運輸区の列車が新形式車両(209系、E231系)に全て置き換えることに伴い、習志野運輸区の交番検査体制を見直し▲四名の要員を削減しようというものだ。また、新形式車両に統一されることにより消耗品や在庫品が少量で済むとして事務要員▲一名の削減を行なうというものだ。

現在の検修職場をめぐる状況は、高齢化に伴う今後の技術継承をどのように行なっていくのか、そして若手の技術者をどのように養成していくのかという深刻な問題に直面している。新形式車両が投入されることにより、現場で行なわれる作業としては消耗品の交換と機能試験程度になつてしまい、ほとんどがブラックボックス化してしまうことになる。これでは、今後車両が故障した場合の対処の方法も全くななくなってしまうことになりかねない。

列車をまともに走らせるため

に必要な検修技術そのものを放棄しようとしているのであり、今回の要員削減を絶対に許せるものではない。

信号要員削減、出改札の兼掌化、旅行業部門縮小

営業関係では、①A.T.O.S化に伴う信号体制の見直し、②出改札の兼掌化による体制見直し、③旅行業部門の体制見直しという合理化提案が行なわれた。

A.T.O.S化による信号要員の削減は、錦糸町、市川、西船橋、津田沼、幕張の各駅で行なっていた信号の取り扱いがA.T.O.Sにより制御されるため、駅での運転取り扱いを全て指令に移すというもので、津田沼、幕張の出入区扱いが残るだけとなる。

また、木更津も電子連動化に伴い信号要員を削減するというものだ。

出改札業務の体制見直しでは、銚子、安房鴨川、佐原の三駅において出札と改札業務を兼掌化して、出札を行いながら改札まで一緒に行なわせようとするものだ。これらにより駅関係で一九名を削減しようとするものだ。さらに、旅行業部門については、新小岩、船橋、千葉のびゅうプラザ本店の廃止、海浜幕張と五井の旅行センターを閉店して出札窓口の要員増とするなど二一店舗を一六店舗に縮小するなど、旅行業部門の要員一三七名に対して▲一九名を削減しようというものだ。

「新たな分割・民営化」攻撃ともいうべき大合理化攻撃を粉碎し、運転保安を確立するために職場からの闘いを全力で展開しよう。

【旅行業部門】

箇所	区分	現行	改正	増減
VP新小岩本店	管理一般	16	00	▲16
VP船橋本店	管理一般	16	00	▲16
VP千葉本店	管理一般	16	00	▲16
VP船橋	管理一般	21	41	+23
VP千葉	管理一般	21	31	+12
船橋	一般	3	0	▲3
五井	一般	3	0	▲3

【駅関係】

箇所	区分	現行	改正	増減
錦糸町	管理一般	1044	941	▲13
市川	一般	27	23	▲4
西船橋	一般	44	43	▲1
津田沼	一般	70	66	▲4
幕張	一般	26	23	▲3
千葉	一般	0	1	+1
銚子	一般	16	15	▲1
安房鴨川	一般	13	11	▲2
佐原	一般	10	8	▲2
木更津	一般	27	25	▲2
海浜幕張	一般	13	15	+2
五井	一般	9	10	+1

【運転関係】

区所	職名	要員関係			備考
		現行	改正	増減	
習志野電車区	車両	45	41	▲4	新形式車両の投入に伴う要員削減
	事務	4	3	▲1	消耗品等の在庫縮減や経費把握システム導入